

設計支援委員会結果報告書

平成20年8月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	岡山市児童相談所・精神保健福祉センター・障害者更生相談所設置工事	
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 火災等非常時の避難誘導について配慮してください(災害時には避難用として非常EV、EVとも使用できない) ・ 相談所相談日の日程について県の日程(判定日)と重ならないようにしてほしい。 ・ 5階、児童相談所事務室のカウンターについて、廊下を通る子供(背の低い)などの行動が把握できるよう安全性に配慮し、ローカウンターとした方が良いのでは? ・ 4階、精神保健福祉センター相談室の待合・受付側の片開き戸は、検査室出入り口と交錯するため危険と考えますが、必要でしょうか? 必要であれば引き戸としたほうが良いと思います。 	<p>避難誘導について、施設の防災計画をもとに、安全かつ迅速に対応できるよう職員の指導・教育を行い、災害時に備えます。</p>	<p>県の日程と重複しないよう配慮します。</p>
	<p>セキュリティ上からハイカウンターとする計画ですが、カウンター下の部分からも廊下が見通せる小窓を設けるなど工夫します。</p>	
	<p>安全に配慮し、片引き戸に変更します。</p>	

設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な室、階段等の入口部分にピクトグラム、タッチサインなどで表示すれば分かりやすいと思います。採用について検討していますか。 ・ 自分の力（弱視者）で情報を入手したいが・・・ 市のホームページからダウンロードした情報のファイルの形式では、障害者が利用するファイル形式に変換できないものがあります。 ・ 児童相談所の施設は暫定でしょうかそれとも恒久的なものでしょうか？ 恒久的なものであれば、多くの子供が利用する施設なので、可能であれば既存のトイレに子供用の便器を整備した方がよいと思います。 ・ 今後、障害者の方の利用が多くなると思うので、車椅子用の駐車スペースを確保してもらいたい。 	<p>タッチサイン等、今のところ基準化されておりませんが、一部の自治体などで試行されているようです。今後の運用について、他都市の動向も踏まえて検討したい。</p> <p>市のホームページにアップするファイルの形式（PDF等）についてはシステム担当課において改善を検討しています。</p> <p>男子用の小便器については、既存が大人と兼用できるタイプとなっています。 腰掛便器については、既存の多目的トイレに脱着可能な子供用便座を用意しようと考えています。</p> <p>利用者に不便のないよう、全庁的な施設整備について庁舎管理者と協議、検討を行う。</p>